

演劇的手法 リズム連想

非言語メッセージへの対応

- ・グループで行います。
- ・全員で拍手を2回してから、最初の方が単語を一つ言ってください。
- ・また全員で拍手を2回してから、次は隣の人が前の人の言葉から連想した単語を言います。
- ・何も浮かばなかったら、同じ単語を隣に回して下さい。考え込んでリズムを崩さないように！
- ・どんな連想でも構いません。正しい答えも間違った答えもありません。

バナナ→黄色→信号→車→消防車→赤・・

バナナ→緑→自然→田舎・・

バナナ→黄色→ひまわり→おまわりさん・・



©ラーンフォレスト合同会社

演劇的手法 リズム連想

非言語メッセージへの対応

【ねらい】

- ・頭で考えすぎずに反射で答えることで発想力・想像力を鍛える。

参考：検閲

- ・大人になると「これを言ったら恥ずかしいな」「おかしいと思われるかも・・・」とネガティブに考えたり、逆に「面白いことを言わなくては」などと自己検閲を行ってしまう。自然発想的なアイデアを素直に出すことが大事。



©ラーンフォレスト合同会社